

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

平成29年 3月10日

計画の名称	笠松町における循環のみちの実現							重点配分対象の該当				
計画の期間	平成28年度～平成32年度（5年間）			交付対象	笠松町							
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。											
計画の成果目標（定量的指標）	①下水道処理人口普及率を86%（H28）から96%（H32）に増加させる。											
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値		備考			
							当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)			
⑦下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）							86%	92%	96%			
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1863百万円	A	1863百万円	B	— 百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C+D)	0.0%

交付対象事業																				
A 基幹事業																				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考	
											H28	H29	H30	H31	H32					
1. 木曾川右岸処理区																				
A1-1-1	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	汚水	新設	松枝処理分区面整備(未普及解消)	φ150~200mm L=11.0km A=99.1ha	笠松町						1,181	—	—		
A1-1-2	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	汚水	新設	笠松南処理分区面整備(未普及解消)	φ150~200mm L=0.4km A=5.2ha	笠松町						40	—	—		
A1-1-3	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	汚水	新設	笠松北処理分区面整備(未普及解消)	φ150~200mm L=0.1km A=0.9ha	笠松町						10	—	—		
A1-1-4	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	汚水	新設	金池処理分区面整備(未普及解消)	φ150~200mm L=0.2km A=2.6ha	笠松町						20	—	—		
A1-1-5	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	汚水	新設	円城寺処理分区面整備(未普及解消)	φ150~200mm L=1.5km A=14.1ha	笠松町						129	—	—		
A1-1-6	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	汚水	新設	下羽栗処理分区面整備(未普及解消)	φ150~200mm L=0.3km A=2.7ha	笠松町						30	—	—		
A1-1-7	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	汚水	新設	米野処理分区面整備(未普及解消)	φ150~200mm L=0.2km A=1.7ha	笠松町						20	—	—		
A1-1-8	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	汚水	新設	北及汚水幹線(未普及解消)	φ250mm L=0.3km	笠松町						80	—	—		
A1-1-9	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	汚水	新設	北門間汚水幹線(未普及解消)	φ250~300mm L=0.7km	笠松町						204	—	—		
A1-1-10	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	汚水	新設	中門間汚水幹線(未普及解消)	φ250mm L=0.2km	笠松町						47	—	—		
A1-1-11	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	汚水	新設	下門間汚水幹線(未普及解消)	φ250mm L=0.3km	笠松町						84	—	—		
A1-1-12	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町		全種	効率的な事業実施のための検討	検討資料作成 一式	笠松町						18	—	—		
合計															1,863					
B 関連社会資本整備事業																				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考			
									H28	H29	H30	H31	H32							
合計																0				
C 効果促進事業																				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考			
											H28	H29	H30	H31	H32					
合計																0				
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考					
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考					
									H28	H29	H30	H31	H32							
合計																				
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考					

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H28	H29	H30	H31	H32
配分額 (a)	77.0				
計画別流用 増△減額 (b)	0.0				
交付額 (c=a+b)	77.0				
前年度からの繰越額 (d)	0.0				
支払済額 (e)	77.0				
翌年度繰越額 (f)	0.0				
うち未契約繰越額 (g)	0.0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0.0				
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%				
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	-				

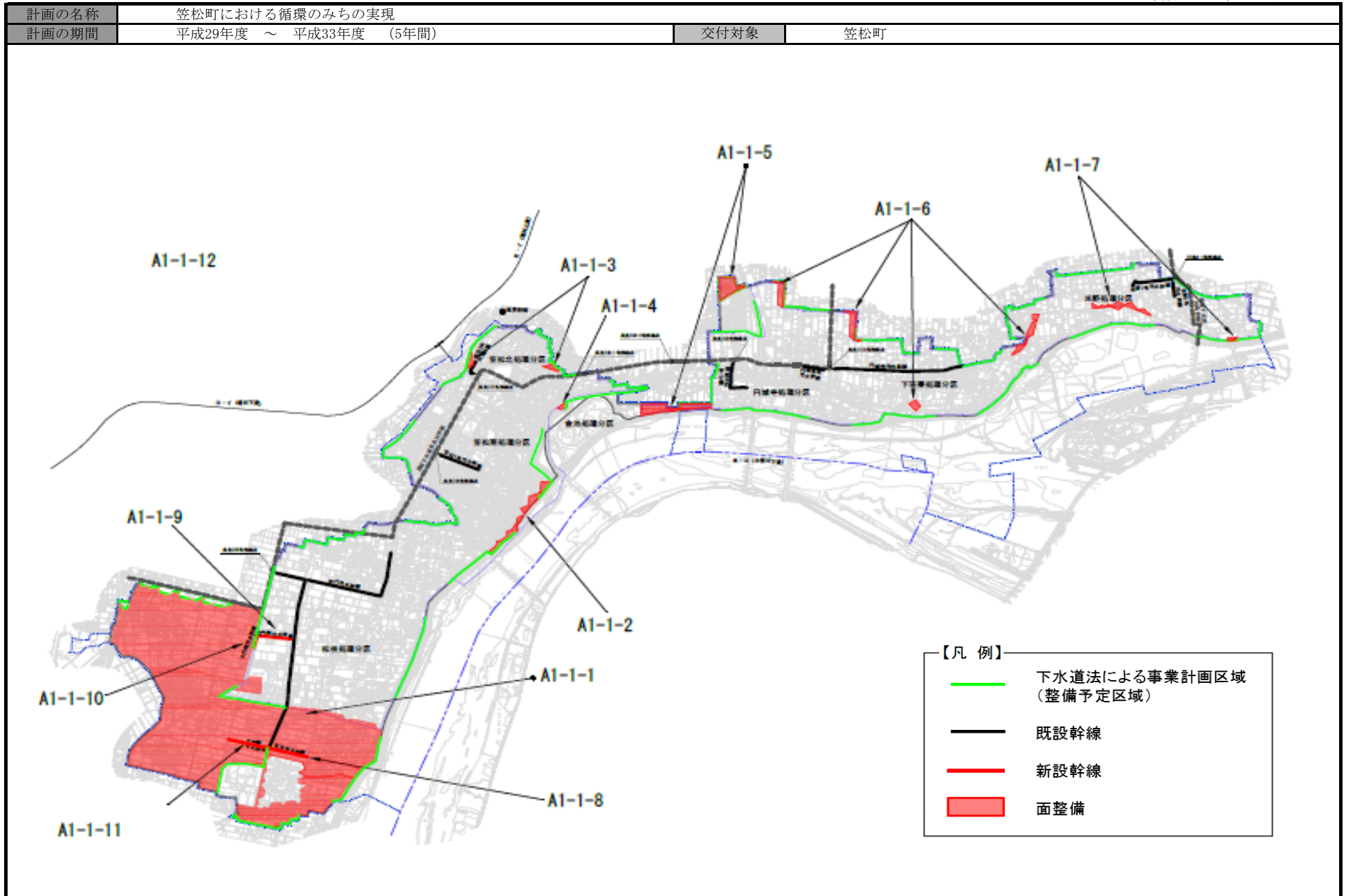
※ 平成28年度は、決算額が確定でき次第記載。

年度別事業費

A1 下水道事業																											
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考										
											H28	H29	H30	H31	H32												
木曾川右岸処理区																											
A1-1-1	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	汚水	新設	松枝処理分区面整備(未普及解消)	φ150~200mm L=11.0km A=99.1ha	笠松町	229	207	107	337	301	1,181											
A1-1-2	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	汚水	新設	笠松南処理分区面整備(未普及解消)	φ150~200mm L=0.4km A=5.2ha	笠松町	0	20	20	0	0	40											
A1-1-3	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	汚水	新設	笠松北処理分区面整備(未普及解消)	φ150~200mm L=0.1km A=0.9ha	笠松町	0	0	0	0	10	10											
A1-1-4	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	汚水	新設	金池処理分区面整備(未普及解消)	φ150~200mm L=0.2km A=2.6ha	笠松町	0	10	10	0	0	20											
A1-1-5	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	汚水	新設	円城寺処理分区面整備(未普及解消)	φ150~200mm L=1.5km A=14.1ha	笠松町	19	0	40	50	20	129											
A1-1-6	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	汚水	新設	下羽栗処理分区面整備(未普及解消)	φ150~200mm L=0.3km A=2.7ha	笠松町	0	0	0	10	20	30											
A1-1-7	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	汚水	新設	米野処理分区面整備(未普及解消)	φ150~200mm L=0.2km A=1.7ha	笠松町	0	0	0	10	10	20											
A1-1-8	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	汚水	新設	北及汚水幹線(未普及解消)	φ250mm L=0.3km	笠松町	0	80	0	0	0	80											
A1-1-9	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	汚水	新設	北門間汚水幹線(未普及解消)	φ250~300mm L=0.7km	笠松町	0	0	204	0	0	204											
A1-1-10	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	汚水	新設	中門間汚水幹線(未普及解消)	φ250mm L=0.2km	笠松町	0	0	0	47	0	47											
A1-1-11	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町	汚水	新設	下門間汚水幹線(未普及解消)	φ250mm L=0.3km	笠松町	0	0	0	0	84	84											
A1-1-12	下水道	一般	笠松町	直接	笠松町		全種	効率的な事業実施のための検討	検討資料作成 一式	笠松町	9	0	0	0	9	18											
小計											257	317	381	454	454	1,863											
B 関連社会資本整備事業																											
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考											
										H28	H29	H30	H31	H32													
小計											0	0	0	0	0	0											
番号	一体的に実施することにより期待される効果																										
C 効果促進事業																											
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考											
										H28	H29	H30	H31	H32													
小計											0	0	0	0	0	0											
合計											257	317	381	454	454	1,863											
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																											
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考												
									H28	H29	H30	H31	H32														
No.1処理区																											
小計											0																
番号	一体的に実施することにより期待される効果																										

社会資本総合整備計画 参考図面

平成 29 年 3 月 10 日



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 笠松町における循環のみちの実現

都道府県名: 岐阜県(笠松町)

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等	○
1) 流総計画、下水道事業計画等の各種計画と適合しているか。	○
2) 各種法令(都市計画法、下水道法等)を遵守しているか。	○
②下水道に対する各自治体の課題への対応	○
1) 下水道に対する各自治体の課題と整備計画目標の整合が図られているか。	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
1) 目標と定量的指標が住民に対して分かりやすいものとなっているか。	○
2) 目標及び定量的指標と事業内容の整合性が図られているか。	○
②期待される事業効果	○
1) 成果目標値(事業効果)が妥当なものになっているか。	○
2) 効果促進事業を行うことによる相乗効果が得られるものとなっているか。	—
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境	○
1) 長期的収支計画の見通しが検討されているか。	○
2) 関係機関との協議や住民との合意形成等を踏まえて、事業の実施は可能か。	○